

2007年10月30日
日油株式会社

機能食品新工場の建設について

当社は、当社川崎事業所(神奈川県川崎市川崎区千鳥町)内に機能食品新工場「大師工場機能食品プラント」を建設し、2007年10月25日に竣工いたしましたのでお知らせいたします。これにより大師工場においては、加工油脂プラントと機能食品プラントの主力2事業の生産体制が整います。

油脂コーティングを基盤とする当社の粉粒体加工技術は、健康食品に配合される機能性成分の安定性や吸収性、打錠適性を向上させる差別化技術として認知が進みました。このことに伴い、粉粒体加工製品の健康食品分野への売上は伸長しております。

本プラントの建設は、粉粒体加工製品の増産および技術の川下分野への展開に対応するためのものです。機能性成分を粉粒体加工したバルク製品の生産ライン集約・更新に留めず、打錠・充填包装設備を新たに導入して最終製品(健康食品)までの一貫製造も実現いたしました。

今後当社は機能食品事業の事業基盤をより強固なものとするため、粉粒体加工技術を応用した健康食品のOEM事業を推進・拡大し、お客様の差別化ニーズに応える健康食品を市場へ供給してまいります。

1. 本プラントの概要

- | | |
|---------|--|
| 1) 面積 | 延べ床面積: 約 3,200 m ² (約 970 坪) |
| 2) 生産品目 | 粉粒体加工製品・健康食品 |
| 3) 主要設備 | 粉粒体加工設備(油脂コーティング・造粒コーティング・打錠・錠剤コーティング・充填包装) 倉庫 |
| 4) 竣工 | 2007年10月 |
| 5) 投資額 | 約 17 億円 |

2. 本プラントの特徴

- 1) 原料の粉粒体加工から打錠・充填包装までの一貫製造ライン
- 2) クロスコンタミネーションを防ぐ構造、レイアウト、動線、環境設計
- 3) トレイサビリティと作業ミス防止を実現する製造管理システム
- 4) GMP 思想に基づく製造工程設計・管理 (2008 年に健康食品 GMP 申請の予定)

以上